



©中野 ゆたか



町田在住のカナダ人タレントが綴る、「町田愛」たっぷりのコラムです

第10回  
オ・ミ・コ・シ  
マ・カ・ナ・イ  
タビ・ハッピー



PROFILE  
カイル カード

町田市在住 カナダバンクーバー出身  
「5時に夢中(東京MX)」、「ものまね  
グランプリ(日テレ)」の他、映画  
『永遠の0』『バンクーバーの朝日』  
などに出演。パーソナルトレーニ  
ングジム・RIZAPのCMではビ  
フォーアフターで絞上げた肉体  
美を披露した。NHK Eテレの「エ  
イエイGO!」ではスペースレン  
ジャー役で出演中。流暢な日本  
語、カナダユーモアを織り交ぜた  
トークで、俳優・モデル・MCな  
ど幅広く活躍。特技はものまね、  
オペラ、ウェイトトレーニング

暑くなってきましたね！僕は日本の夏のムシムシした感じが苦手だけど、大好きな日本文化があります。そう、お祭りです！お神輿、花火大会、屋台が、たまらなく好きなんです。

僕のお祭りデビューは初めて日本に来た20歳の時。桜美林大学の留学生だった僕は国際交流センターの方の勧めで、町田の「オ・マ・ツ・リ」に参加することにしました。何も分らないまま同じような外国人仲間と暗く怪しい建物に連れられていかれ、真っ白の和服衣装を渡されました。見たことも無い法被、鉢巻、足袋。ジャパニーズマツリで着る服」と説明され、そして一言こう言われたのです。

「頑張れ!!」。

え？何を!?…ジロジロと視線を感じながら街中を進むと大声が聞こえてきて、角を曲がったら白装束軍団が突然、目の前に。しかも、肩に担いでいるのは…もの凄く豪華なリ、リトルテンブル!?なんじゃこりゃ!?そう、コレがジャパニーズ「オ・ミ・コ・シ」だったのです。そして「いいから肩を入れるんだ!」と背中をグイと押され、一番後ろに入れられたのです。

「うわ!重い!いや、痛い!」

「うわ!重い!いや、痛い!」

「うわ!重い!いや、痛い!」

「うわ!重い!いや、痛い!」

所へ。お神輿を降ろし、皆で手をパチパチして、やっと休憩…。

「重すぎる…肩痛い…もう無理…」と思った瞬間、コワモテのオヤジに「頑張ったな!」とキンキンに冷えた缶ビールを渡されました。え!?くれるの?何故!?「これはジャパニーズマカナイ。ほら、これも!」と今度はお鮓を2貫、手の平に。

重くて痛いけど…タダ酒とタダ飯ゲット♥お神輿って最高や!と思つたら、「兄ちゃん、タダ飯じゃねえぞ!」と心の中を見透かされたかのように言

われたのです。「これはお神輿の中に入っている神様を運んでくれたご褒美よ。この後も頑張ってもらうからな!」いっぱい飲んでいっぱい食べて最後まで頑張れよ!」僕の肩はその後真っ黒なアザとなり痛かったけど、何故か気分は最高でした。あれ以来、日本のお祭りが大好きになりました。今では渋谷と町田天満宮の例大祭に毎年参加しています。もつと沢山の方々が参加して、この文化をずっと守って欲しい!!

編集部より | Editor's Note

2015年夏号からリニューアルした「まちびと」も、4年目に突入しました。今回から市民の方に新たに協力いただいているページがあります。巻頭の素敵な詩です。下小山町にお住まいの、元・国語の先生が書いてくださいました!「街を歩く」も地元の方にご指南いただきました。お祭りの写真を提供して下さったのは、Nappyさん。いずれも町田にながくお住まいで、町田愛溢れる方々です。これからも、皆さんと一緒に作る「まちびと」を目指します。ぜひ、得意分野がある方、編集部にお問い合わせください。お待ちしています。

読者からのお便り | From Readers

●町田60年はとても良かった。生まれも育ちも所帯を持って町田に住んでいる自分史のよう。ちょうちん行列もおじいちゃんと歩いたな。

(山崎町 雅楽さん)

●町田60年の節目の歴史がとても分かりやすく、興味深く読みました。カイルさんの「ほぼノーストレスで伸び伸び暮らせる」町田の自由さ、分かる!と思いました。

(忠生 かなさんどーさん)

●特集1の「町田60年」町田市の軌跡がなつかしく、また新たな発見もあり、一気に読みました。

(小山町 石堂郁雄さん)

●まちびと写真館、昭和50年代の町田駅周辺写真の中に緑屋を見つけ、忘れていた記憶の景色がよみがえりました。大丸も懐かしいです!今はモディになっていますね。

(金井 TONさん)

●まず表紙の桜の色が「春そのもの」。染井吉野の桜は多いけれど、枝垂れファンとしてはよくぞ撮って下さったという想い!まちびとの字もステキです。引越してきた頃は余り好きでなかった町田ですが、60年間「やカイルさん、Machibito-Snappなど、色々な人が外から見ると町田ってスゴイ!」と思えました!

(南町田 キティーBさん)

●毎号楽しみにしています。特に昔の写真を見るのが興味深いです。中心部だけではなく自分の住んでいる地が昔どのような感じだったか知りたいです。

(上小山田町 とらのりさん)

●回覧になったのが残念。前のように、配ってくれるのが良かった。回覧でちょっと見て、どこかへ貰いに行くのが悲しい。

(常盤町 横山けいさん)

町田の魅力をたっぷりご紹介!

次号まちびと 2018年秋冬号は 2018年11月15日発行です

「まちびと」は、市民センターや図書館等の公共施設窓口のほか、市内の郵便局・農協の各支店・病院や美容院・スーパー等、約600箇所に設置しています。また、町田市役所2階、市民協働推進課 おうえん広場内の「NPO・地域活動情報コーナー」では、最新号や在庫のあるバックナンバーもごさいます。なお、町田市の公式ホームページでもPDF版と電子ブック版をご覧いただくことができます。

<http://www.city.machida.tokyo.jp/community/shimin/katsudou/machibito/>